

# 北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター

## IBDレジデントの体験記

当院の炎症性腸疾患先進治療センターで運良く研修する機会を頂き、医師7年目の夏に研修を開始しました。今までIBDに接する機会があまり多くなく、右も左もわからない状態でのスタートでした。当センターには全国各地からIBDを学びに来ている若手医師が多く、皆で切磋琢磨し助け合いながら研修をすることが出来ました。

レジデントの研修内容としては主にIBDを中心とした業務（IBD患者の外来業務・入院の担当、IBD指導医のベシユライバー、検査（大腸鏡、小腸鏡、腸管エコー等）、IBDカンファレンスの準備）があり、IBDに熟練した指導医の元、IBDに関して学ぶことが可能です。また、当院では臨床研究も数多く行っており、自らデータを集め解析し、解析結果をもとにカンファレンスで意見を出し合い、論文にまとめ報告しています。IBDに関する臨床業務から臨床研究まで、多くのことを当院では学ぶことが出来ました。臨床研究で生み出した結果を、海外学会で発表したこともとてもいい経験となりました。

1年半研修しましたが、IBDに関してだけでなく、治療や患者さんに対する考え方までたくさんのことを学びました。私のようにIBDに興味がある方は、ぜひ一度当院に来ていただくことをお勧めします。

炎症性腸疾患先進治療センター 前田 真佐

